

お茶の水女子大学大学院『人間文化創成科学論叢』第29巻 投稿申込みから刊行までの流れ

2026年5月 『人間文化創成科学論叢』第29巻 編集委員会

日程	項目	内容	留意事項
～7月10日まで	投稿申込	投稿者は、Moodle内の「人間文化創成科学論叢」に自己登録し、「第29巻 投稿申込」フォームより申し込む。 ※以下、Moodleはコース「人間文化創成科学論叢」を指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>締切日の17時を過ぎた場合、いかなる事情があっても原則不可。</u></li> <li>● <u>投稿申込受付画面の表示をもって、受付完了とする。</u></li> <li>● <u>受付期間完了後、編集委員会から案内のメールを送信する。</u></li> </ul>
～9月2日	投稿締切	投稿者は、Moodle内「第29巻 投稿提出場所【9/2(水)17時締切】」に投稿届、原稿をそれぞれ提出する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>サバティカルや休職中の教員は、審査員を依頼できない。指導教員が該当する場合、審査のできない期間の対応や代わりに学内審査教員をってもらう教員について相談すること。</u></li> <li>● <u>必ず学内審査教員の承諾を得てから提出すること。</u></li> </ul>
9月2日頃	学内審査依頼	編集委員会より、学内審査教員に審査依頼メールを送信する。	
9月3日～9月30日	学内審査	学内審査教員は、論文審査及び外部審査員の依頼をする。 結果は、Moodle内「第29巻 学内審査結果提出場所」に提出する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「採択」の場合は直ちに外部審査に出すため、<u>投稿者は、学内審査期間中に学内審査教員、または指導教員の指導を受け、学内審査結果の提出日には修正した論文(外部審査員に送付できる状態のもの)を提出してもらうこと。</u> (※投稿者は自らも学内審査教員または指導教員に働きかけること)</li> <li>● <u>採択の場合は、学内審査教員は、外部審査員を指名し、審査することへの内諾を得ておくこと。</u></li> </ul>
10月初旬	学内審査結果通知	編集委員会より、 <u>投稿者</u> へ審査結果をメールで通知する。	● 以降の項目は、学内審査の結果が「採択」の場合
10月初旬	外部審査依頼	編集委員会より、 <u>外部審査員</u> へ原稿をメールまたは郵送で送付する。	
11月初旬～中旬	外部審査結果通達	編集委員会より、 <u>投稿者および学内審査教員</u> へ審査結果をメールで通知する。	● 審査結果を添付する。
11月末	最終原稿締切(採択)	外部審査結果が「採択」の場合、 <u>投稿者(執筆者)</u> は、Moodle内「第29巻 最終原稿提出場所」に最終原稿を提出する。	
12月初旬	修正原稿締切(条件付き採択)	外部審査結果が「条件付き採択」の場合、 <u>投稿者</u> は、Moodle内「第29巻 修正原稿提出場所」に修正済みの原稿を提出する。	● 外部審査結果の指摘を踏まえたうえで修正した原稿を提出する。 (指摘事項が多い場合は、別紙で変更・修正点や、あえて修正しない理由などを補足してもよい。)

日程	項目	内容	留意事項
12月初旬～中旬	条件付採択分 再審査	編集委員会より、 <u>再審査員</u> へ原稿をメールまたは郵送にて送付する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外部審査員が再審査を希望した場合は、外部審査員に発送する。</li> <li>● 再審査結果を編集委員会に委任した場合は、学内審査教員にメールで送信する。</li> </ul>
12月中旬～下旬	再審査結果 通達	編集委員会より、 <u>投稿者・学内審査教員(外部審査の場合)</u> へ再審査結果をメールで通知する。	● 審査結果を添付する。
1月初旬	最終原稿締切 (条件付き採択)	再審査結果が「採択」の場合、投稿者（執筆者）は Moodle 内「第 29 巻 最終原稿提出場所（再審査後）」に最終原稿を提出する。	
1月初旬～中旬	入校	編集委員会より印刷会社に入校する。	● 入校後、初校チェックの日程についてメールで通知するため、登録したメールをチェックすること。
1月下旬～2月初旬	初校	編集委員会より、 <u>投稿者（執筆者）</u> に初校をメールで送付する。 執筆者は、校正後、Moodle 内「第 29 巻 初校原稿提出場所」に校正原稿を提出する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 初校と入校原稿を照合し、修正があれば初校に書き込む。</li> <li>● 原則、誤字・脱字、訂正事項のみとし、内容変更は避けること。</li> <li>● 抜刷印刷（自費）の希望について調査あり。</li> </ul>
2月中旬～下旬	再校	編集委員会より、 <u>投稿者（執筆者）</u> に再校をメールで送付する。 執筆者は、校正後、Moodle 内「第 29 巻 再校原稿提出場所」に校正原稿を提出する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再校と初校を照合し、修正があれば再校に書き込む。</li> <li>● 原則、誤字・脱字、訂正事項のみとし、内容変更は避けること。</li> </ul>
3月下旬～4月初旬	刊行・配布	刊行後、編集委員会より、指定場所で『人間文化創成科学論叢第 29 巻』を配布する。PDF を提供する。	● 印刷された『論叢』を各 1～3 部（共著がいる場合、要提出先がある場合は応相談）を配布する。
4月中旬以降	TeaPot 掲載 降	TeaPot（お茶の水女子大学教育・研究成果コレクション）に論文を掲載	● 著作権等の問題で図表等を掲載されたくない場合は、申し出ること。

※問合せ先：『人間文化創成科学論叢』編集委員会（ronso@cc.ocha.ac.jp）